梅のすべてがここにあり！

世界にひとつだけの梅干しをつくろう

マイ梅干し作り体験

梅のバラエティと土産見学

梅干し作り体験

あっておいしい梅のお土産

梅干し作り体験（要予約）

体験メニュー

梅干し作り体験 2,000円(税込) 所要時間 約30分
梅酒作り体験 2,000円(税込) 所要時間 約30分
※20歳未満の方も体験でき、飲んで帰ることができます。
梅ジュース作り体験 1,000円(税込) 所要時間 約30分

国道42号線沿い 駐車場完備！

紀州 梅干館

株式会社ウメタ

直売店 株式会社 梅翁園
和歌山県日高郡みなべ町山内1339
TEL(0739)72-2151 FAX(0739)72-5001
ホームページ 紀州梅干館 検索

阪和道みなべインターより5分

http://www.umekan.com

梅酒作り体験で持ち帰った梅酒は1ヶ月後にお飲みいただけます。未成年者の飲酒及び飲酒運転は法律で禁止されています。

No.17



春 初がつお定食
夏 いわし定食
秋 もどりがつお定食
冬 フグ料理
イカ 一年中
海鮮丼
地魚定食

ご予約承ります。お気軽にお電話下さい。

活魚料理・すし・会席・仕出し

海鮮居酒屋 笹乃芳

営業時間 (昼)11:00～14:30 (夜)17:00～21:00 定休日／水曜日

和歌山県日高郡みなべ町埴田1421-21 TEL(0739)72-5151・FAX72-5259

阪和自動車道みなべICから約10分 https://www.inoyoshi.info/

No.16



育てよう、緑の地球
守ってあげよう 子供たちのために

みなべ川森林組合
TEL(0739)76-2014

紀州備長炭振興館
TEL(0739)76-2258

和歌山県日高郡みなべ町埴田1287 http://www.kishu-binchotan.jp/

No.15



みなべ町 梅と紀州備長炭の里

鶴の湯温泉

http://tsurunoyuonsen.jp

1泊2食付9,280円(税込)～

心ゆくまでくつろげる湯治施設には、
他にも増してたくさんのこだわりがございます。
温泉や、山の幸などご賞味いただけます。

営業時間 入浴11:30～翌9:30
宿泊 チェックイン15:00～翌9:30
入浴料 大人600円 小人(3才～小学生)300円 幼児無料

和歌山県日高郡みなべ町岩神川47
TEL.0739-75-2180 FAX.0739-75-2182

No.14



JA紀州 ほんまもん 紀州みなべの 南高梅

全国発送承ります

ほんまもんふるさと産地直売所

紀州農業協同組合

和歌山県日高郡みなべ町芝百田274-1 TEL0739-72-1191 http://ja-kisyuu.or.jp/

No.7

全国発送承ります

元祖はちみつ梅干し 黄金漬

(株)梅一番井口

和歌山県日高郡みなべ町西本庄 1224

0120-197-832 http://www.ume1.com/

「梅いちばん」南部店 七福屋敷内 TEL0739-74-1540

TEL0739-72-3611

No.8

■岩代王子

熊野九十九王子の中でも、最も早くから知られた有名な王子社。熊野詣の人々は岩代の神を敬い祈りを捧げました。ここからは大海原を背景に続く美しい砂浜を望む事が出来、千里王子へと繋がっています。【みなべ町】

■千里王子

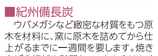
熊野九十九王子の一社として栄えた王子で、古代から中世にかけて花山法王、後鳥羽上皇など歴代上皇や貴族が、近世では紀伊藩主や田辺藩主をはじめとした多くの人々が参詣しました。【みなべ町】

■須賀神社

京都より八坂神社より勧請されており祇園御霊宮と称され、現在は須賀神社と改められる。1000年以上の歴史を有する神社で本殿三社は県重要文化財に指定されている。江戸時代国主徳川頼宣公の崇敬甚だ厚く、近在、近郷に至る迄、崇敬者の厚かりし名社。秋の例大祭(10月8日、9日)には県内でも数少ない競馬神事や文化財的価値のある渡御行列など盛大に行われ、又、特殊祭典として6月6日梅の日に梅収穫感謝祭が行われ、梅の関係者により梅漬神事が行われる。【みなべ町】

■紀州備長炭

ウバメガシなど緻密な材質をもつ原木を材料に、窯に原木を詰めてから仕上がるまでに一週間を要します。焼き上げの機械や計器といったものはなく、匂いや煙の色といった勘だけが頼りです。他に類のない堅質炭で、その硬度は鋼鉄に匹敵するほどです。平成18年11月、地域団体商標に登録されました。【みなべ町】

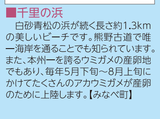


■南部梅林

南部川河岸のなだらかな山々に見渡す限り梅林が続き、「一目百万、香り十里」と称されるほど名実ともに日本一の梅林です。白く可愛い花が山一面を飾る早春には観光客で賑わい、メジロやウグイスの美しい歌声も楽しめます。【みなべ町】

■鶴の湯温泉

豊かな自然に囲まれた温泉情緒あふれる佇まいの一軒宿。かけ流しの黄褐色のお湯につかって、旬の山海の幸を使った料理を味わい、日常の喧騒を離れて、心ゆくまで羽を休められる穴場のスポット。のんびり宿泊もいいし観光の行き帰りに日帰り入浴とお食事に立ち寄るのもいい。【みなべ町】
問)鶴の湯温泉 TEL0739-75-2180



■みなべ温泉

みなべ温泉は梅香丘温泉とも呼ばれ、神経痛・筋肉痛・切り傷・やけどなどに効果があり、町内の宿泊施設で楽しめます。【みなべ町】
■問)国民宿舎 紀州路みなべ TEL0739-72-3939

■道の駅みなべ うめ振興館

日本一の梅の里[みなべ町]の梅の歴史や特徴を、映像や音声で楽しく学ぶことができる施設です。梅林大型パノラマ模型やマジックビジョンなど迫力あるブースから文化財や梅で染めた着物などみなべ町の情報がいっぱいです。3階の物産コーナーでは町の物産品も展示販売。あなたも楽しみながら梅博士になりませんか。【みなべ町】



■千里の浜

白砂青松の浜が続く長さ約1.3kmの美しいビーチです。熊野古道で唯一海岸を通ることでも知られています。また、本州一を誇るウミガメの産卵地でもあり、毎年5月下旬～8月上旬にかけてたくさんのアカウミガメが産卵のために上陸します。【みなべ町】

■鹿島

南部湾に浮かぶ周囲約1.5kmの無人島。古代から神の島として崇められ、珍しい亜熱帯植物が生い茂る島内は吉野熊野国立公園第1種特別地域に指定されています。【みなべ町】

■天神崎

田辺湾の北側に突き出た岬で、日和山を中心とする緑豊かな丘陵部と干潮時に顔を出す岩礁で形成されています。ここでは、陸と海の動植物が、平たい岩盤をはさんで同居し、森・磯・海の三者が一体となって一つの生態系を作り豊かな自然が残されています。【田辺市】

一つの願いを叶えてくれる一願地蔵尊と「安珍清姫物語」清姫一族の菩提寺

臨済宗・妙心寺派 福厳寺

通称 一願寺

和歌山県田辺市中辺路町西谷575
TEL0739-64-1045 FAX0739-64-1053
http://www.ichiganji.com/

No.13

■一願寺

「からし(鱈の爪)」と「お酒」を供えて願えば一つの願いを叶えてくれると云う一願地蔵尊をおまつりしています。毎年二月末の日曜日午後一時から大祭を行っています。毎月写経会・「お寺かふぇ」のイベント開催(詳細はHPにて)、ご祈祷・その他供養(水子供養等)をさせて頂いています。この度、地蔵堂一面に天井画が奉納され、話題になっています。【田辺市】


http://maruchofoods.jp/

紀州南高梅干し梅製造元

梅の丸長

マルチョウフーズ
和歌山県田辺市文里2丁目134-1
0120-123-540 FAX0739-24-9548

No.9

■龍神温泉

龍神温泉は役行者小角が発見し、弘法大師が開湯されたと伝えられる古湯。化粧水のようなお湯で入った瞬間にツルツルすべすべの美人肌にけぜひ体験しに来てください。【田辺市】

■道の駅

特徴のある建物でお土産コーナーには、ゆべしや龍神味噌、しいたけ節など龍神の特産品をたくさん取り揃えています。【田辺市】


子供からお年寄りまで、地元で長く親しまれている手造り菓子。
口あたりやわらかなバター風味で、お土産に人気。

元祖 ゆもち

七福堂

〒649-0033 和歌山県田辺市新屋敷町63
TEL.0739-22-2554
http://www.tanabekko.com/

No.10

■熊野本宮大社

全国の熊野神社の総本山にあたる熊野三山(本宮、新宮、那智)の中でもとりわけ古式ゆかしい雰囲気を漂わせるのが、聖地熊野本宮大社。かつては、熊野川・音無川・岩田川の合流点にある「大斎原(おおゆのはら)」と呼ばれる中洲にあったのですが、明治22年の洪水で多くが流出し、流出を免れた社を移築したものです。【田辺市】

大浴場

足湯

ゆ

露天デッキ(檜湯・釜風呂・壺風呂)

弁慶の湯

口熊野 天然温泉

入浴料 大人(中学生以上) 750円
小人(4歳以上) 400円
幼児(3歳以下) 無料

営業時間：10時から24時(最終入館2:30)
定休日：年中無休(設備点検の為、休館日あり)

http://www.benkeinoyu.jp

和歌山県田辺市秋津町859 TEL.0739-81-0026 FAX.81-2615

No.11



中田食品 本社工場 直売店

創業明治30年

紀州南高梅の里 なかた

梅干・梅酒の専門店

お土産にも喜ばれる紀州産梅干・梅酒を工場直売価格で販売しております。

梅干の試食・梅酒の試飲

手作り体験(要予約)

売店内では様々な梅干の試食・梅酒の試飲ができる上に、梅酒・梅シロップの手作り体験もできます。

●見学通路やギャラリー、梅園も併設。

工場見学通路
梅干づくりの作業風景が見渡せる工場の見学通路「梅回廊」。

ギャラリー
様々な掛け軸や陶器などを展示したスペース「ぎゃらり。梅園」。

梅園
南高梅をはじめ、十数種類の梅が楽しめる「なかた梅園」。

【お気軽にお問い合せください】☎0739-22-2858

◎和歌山県田辺市下三栖1475 ◎営業時間 9:00～17:00 ◎年中無休
※工場が営業していない日でも見学は可能です。

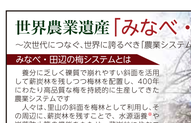
製造販売元／中田食品株式会社

No.12

■紀州石神田辺梅林

梅の産地・田辺市を代表する梅林で、「一目30万本」と謳われます。また梅林としては近畿屈指の標高(約300m)を誇り、そこからすり鉢状に梅畑と里山を囲むロケーションが最大の魅力です。開花シーズンには梅の花で真っ白になり、その香りはあたり一面にたちこめます。【田辺市】

◎田辺市観光振興課



■高山寺

聖徳太子が創建したと伝えられる古刹。博物学者の南方熊楠、合気道創始者の植芝盛平がこの地に居ります。四季折々に花が咲き、静かな雰囲気のなか、お参りの人が訪れています。【田辺市】

◎田辺市観光振興課

世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」

～次世代につなぐ、世界に誇るべき「農業システム」～

みなべ・田辺の梅システムとは

養分に乏しく棲息や崩れやすい斜面を活用して耕地林を残しつつ梅林を配置し、4100haにわたり高品質な梅を持続的に生産してきた農業システムです。

人々は、里山の斜面を梅林として利用し、その周辺に、薪炭林を残すことで、水源涵養*や崩落防止等の機能をもたせ、薪炭林に住むニホンミツバチを利用した梅の受粉、長い梅栽培の歴史の中で培われた貴重な資源、薪炭林のウバメガシを活用した製炭など、地域の資源を有効に活用して、梅を中心とした農業を行い、生活を支えてきました。また、人々のそうした活動は、生物多様性、独特の景観、農文化を育んできました。

*水源涵養とは：森林の土壌が、雨水を吸収して水源をつくり、洪水を緩和し、渇水を防ぐ働きのこと

◎田辺市観光振興課



■鐸露神社

古くは新熊野露命権現社と呼ばれていたものを明治維新のおり、鐸露神社と改められました。源平合戦に、熊野別当湛増が、社前で紅白の梅をたたかわせ、白い梅が勝ったため源氏に味方したという話からつけられた名です。社宝として源義経の笛、弁慶産湯の釜などがあります。【田辺市】

■湯の峰温泉

開湯1800年で日本最古の温泉といわれ、熊野詣の湯垢離場として栄えた温泉地。湯の峰温泉街を流れる湯の谷川の谷合に湧き出る天然の岩風呂「つぼ湯」は、世界遺産に登録されています。また、小栗判官照手姫の伝説では、小栗判官が蘇った温泉としても有名です。【田辺市】

■渡瀬温泉

四村川に囲まれ、釣りや川遊びが楽しめる人気のアウトドアエリア"渡瀬"。渡瀬温泉センター「おとなしの郷」やバンガロー、キャンプ場「緑の広場」、西日本最大級の露天風呂などの施設が点在し、リゾート感覚で楽しむことが出来ます。【田辺市】

■川湯温泉

熊野川の支流大塔川に湧く温泉。川原を掘ると温泉が湧き出す全国でも珍しい温泉。冬季(12月～2月)には、川を堰き止めてつくる巨大な露天風呂「仙人風呂」が出現します。野趣あふれる冬の風物詩として親しまれています。【田辺市】




町の誇り、南高梅秘話

大粒で肉厚、ジューシーな南高梅は、みなべ町が長い年月の研究の末にたどりついた梅の最高級品種で、紀州梅干の原料となる梅です。

昭和25年、町にある梅の品種統一を図るため、町内で栽培していた114種類の梅の中から5年の歳月を費やして最優良品種の選抜を実施。その結果、「高田梅」を優良母樹に選定し、昭和40年、母樹選定調査研究に協力した南部高校の愛称「南高」にちなんで「南高梅」と命名。当時の農林省に種苗名を登録し、町内全域にながりました。

現在、「南高梅」は、みなべ町で栽培される梅の8割を占め、梅のトップブランドとして全国に、世界にその名を轟かしています。

梅に関するお問い合わせは みなべ町役場 うめ課 0739-33-9310
梅干に関するお問い合わせは 紀州みなべ梅干協同組合 0739-72-3225

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは

英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 http://wowmap.jp

◆2020年2月1日調整 KI:2233 2020.02



◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部またはー部を複製し、利用することを固く禁じます。